

# 特別寄稿

佐賀大学低平地沿岸海域研究センター教授 日野 剛徳  
外国人客員准教授 Suman Manandhar



ネパール地震災害の調査団（最前列の研究者はSuttisak Soralump准教授（タイ・カセサート大学）。Suttisak Soralump准教授の右側後列にSuman Manandhar外国人客員准教授が寄り添う。



大里重人氏（樹士質リサーチ代表取締役）から教えられたネパール上流域における斜面崩壊後の複数のダム湖の出現（写真原典：Ayush Karki, Facebook, 2015.）

# ネパール地震被災者支援における低平地土木建築技術の貢献に期待

平成27（2015）年6月17日（水）のウィキペディア・フリー百科事典によれば、同年4月25日（土）の11時56分26秒（ネパール標準時（NST））、ネパールの首都カトマンズ北西77km付近、ガンダキ県ゴルラ郡サウラパニの深さ15kmを震源に発生したネパール地震のことが暫定的に詳述されつつあります。同地震の規模については、アメリカ地質調査所（USGS）ではモーメントマグニチュードで7.8と推定され、中国地震局では表面波マグニチュードで8.1、気象庁松代地震観測所では表面波マグニチュード8.2のよう

に推定されているようです。ネパール地震発生の日、日本においてはゴールデンウィークの初日に差しかかるときのこと、ネパール出身のマナンダール・スマン外国人客員准教授から電話がかかってきました。受話器越しの第一声は、「どうか私たちを助けてください！」でした。落ち着かせるべく、ネパール地震発生が伝わってききました。フェイスブックを開いてみると、すでに多くの情報が錯綜していました。「低平地」をキーワードに交流が続いている世界各国の研究仲間が、地震直後に早くも被災者支援と災害調査に乗り出していることもわかりました。彼らから「低平地の総本山としてはどう動くのか？」とのメッセージも頻繁に伝わってきました。

正直なところ、その問いの答えに躊躇しました。著者のこだわりはあくまで「低平地」です。ネパールという地理的特徴との間で接点が見出せなかったのが理由の一つでした。そもそも、第一著者は「防災」や「災害」に疎く、初動の迅速性に欠けていることもその理由に重なり、具体的な支援に乗り出しました。

以上のような経緯において、SAGA建設技術フェア2015を迎えました。技術発表の準備の際、次の同フェアの趣旨「建設分野（土木・建築）の技術・工法・製品などについて、産・学・官における技術情報の交流の場を提供し、技術開発や新技術導入の促進を図ることで建設産業の発展に寄与することにも、一般の方々へ建設業界の魅力や社会資本整備の必要性を認識してもらうこと」を目的とする。一に目が留まり、その対象を佐賀のみならず九州、日本のように拡大解釈していたことでした。有明海沿岸低平地域において土木建築技術に関わる技術者の間では当たり前のことになっていくかもしれないが、よくよく考えれば後背地、低平地、有明海なる地理的特徴のもと、しかも災害、環境、暮らし、歴史、文化も高度に共存している条件下で事もなげに土木建築業務に携わるのは凄いです。有明海沿岸低平地域においては、そのような土木建築技術を持続的に発展させていくことは、前述の問題相似の指摘に照らせばそのまますべてに通用することにならないか？ならば、同技術はネパールおよびその流域圏を



有明海沿岸低平地域の流域圏（ネパール流域圏との間の相似性）（写真原典：佐賀県有明海沿岸道路整備事務所, 2011.）

も救い得るではないか！このような拙考が抑えきれなくなり、技術発表の場の締めでそう主張してしまつたのが、フェア当日を含まれた事の顛末です。お陰様で、ネパール地震被災者支援を表明して後に多くの反響を呼び、拠点の佐賀を大きく超えた連携の広がりをいただいています。お寄せいただいた支援金は厳正な会計管理のもと、ご賛同いただいた皆様のご氏名・ご所属先などの情報とともに、今後の物資の調達・搬送など、現地でも最も効果的かつ必要とされるものを使用させていただきます。また、後日開催予定のネパール地震被災者支援に関する報告会にぜひご案内したいと考えています。

ネパールおよびその流域圏（ネパール上流域におけるダム湖のような存在は今後深刻に下流域に影響を及ぼす？）（図原典：Google Earth, 2015.）

■ネパール地震被災者支援に関する情報  
① 国際低平地研究協会：http://www.it.saga-u.ac.jp/ialt/event.html#event\_1  
② 佐賀大学低平地沿岸海域研究センター：http://www.it.saga-u.ac.jp/event.html#event\_18  
③ 低平地研究会：http://www.it.saga-u.ac.jp/lora/index.html#contents\_1



ネパールおよびその流域圏（ネパール上流域におけるダム湖のような存在は今後深刻に下流域に影響を及ぼす？）（図原典：Google Earth, 2015.）